

水俣病総合対策関係経費

3,618百万円(2,618百万円)

環境保健部企画課特殊疾病対策室

1. 事業の概要

すべての水俣病被害者が地域社会の中で安心して暮らしていけるようにするため、水俣病被害者等の高齢化に対応した医療と地域福祉を連携させた取組を進めるほか、環境保全や地域のもやい直しの観点からの施策を推進する。また、水俣病のような問題を二度と起こさないためにも、水俣病の経験及び教訓を引き続き国内外に発信する。

2. 事業計画

具体的充実強化策は検討中

3. 施策の効果

すべての水俣病被害者が安心して暮らしていける環境づくり、もやい直しの推進、水俣病のような問題を二度と起こさないための教訓の伝達・継承に資する。

(参考) [現在実施中の施策]

【総合対策医療事業の推進】

- ・医療手帳・保健手帳

【水俣病問題に関する地域対策等の推進】

高齢化対応のための保健福祉施策の実施

- ・健康管理等事業

水俣病被害者に対する社会活動支援等の実施

- ・胎児性水俣病患者等の日常生活・社会活動支援事業

環境保全の観点等からの地域の再生・振興対策

- ・水俣病発生地域間の交流等
- ・フィールドミュージアム事業
- ・水俣病問題の環境学習等

(その他)

- ・公害医療研究事業
- ・水俣病検診機器整備事業
- ・メチル水銀に係る健康影響調査研究事業
- ・水俣病国際貢献推進事業